



SEADSのホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

SEADS研修生は新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。

鶴岡市をはじめ、全国各地からSEADSに集まった若い世代の活動をぜひあたたかく見守ってください。

市長との意見交換を行いました

8月6日（金）に皆川治鶴岡市長とSEADS研修生の意見交換会を開催しました。

はじめに「本市農業への想いと研修生に期待すること」をテーマに市長の講演があり、その後、意見交換を行いました。研修生からは、本市へ移住しての感想や研修の様子を紹介に加え、生活や研修で改善してほしいこと、修了後の新規就農に向けての要望などのお話がありました。また、有機農業をはじめ、持続可能な農業の推進方策についての質問も出されました。

意見交換は車座で終始和やかな雰囲気が進み、研修生からは「大変有意義だった」、「もっと時間がほしい」などの声が聞かれました。

※当日は3密への配慮など十分に感染症対策を行った上で実施しました。



SEADS自習圃場の様子

SEADS自習圃場は座学研修で得た知識を実際に試してみることや、実習先で得た技術の確認、復習を行うことで、自分の技術向上に繋げる自学の場という役割があります。

これまで、とうもろこしやオクラ、きゅうり、なす、トマトの夏野菜をはじめ唐辛子、ゴーヤ、つるむらさきなどが栽培されています。

秋に向けてはブロッコリーやはくさい、レタス類に加えて、だいこん、かぶなども作付けする予定です。



座学の一コマ



今年も稲の開花観察を行いました。米ひとつひとつの開花時間はとても短く数時間ほど。全体では1週間ほどで受精が完了します。実際に見る開花はとても美しく、時間をとって観察ができるのは座学研修ならではの。

研修生の紹介

安田実夏さん（神奈川県出身）
実習先：京田



研修でえだまめを学んでいます。都会で食べる味と全然違っていてすごく美味しくてびっくりしました。都会の人に贈るとみんなおいしいと言ってくれるので研修の励みになります。